

2025 年 1 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、消費関連、観光関連がやや持ち直し、畜産関連で持ち直しの動きとなっている。一方、生産活動、投資関連、雇用情勢がやや弱含んでいる。足元では、物価上昇などの影響がみられ、回復の勢いはまだら模様となっている。

生産活動は、10 月の鉱工業生産指数が 3 か月連続で前年を下回った。電子部品・デバイスでは前年を上回り、食料品はほぼ前年並みとなったものの、窯業・土石製品、電気・情報通信機械は前年を下回った。

畜産関連では、12 月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢 A5 は前年をやや下回り、去勢 A4 は前年を上回った。また豚肉は前年を上回り、ブロイラーもも肉、むね肉ともに前年を上回った。鶏卵相場は前年を上回った。

個人消費関連は、11 月の百貨店・スーパー販売額、家電大型専門店販売額、ドラッグストア販売額、コンビニエンスストア販売額は前年を上回り、11 月の乗用車新車登録台数は前年をやや上回り、12 月の軽自動車届出台数は前年を下回った。

観光関連では、12 月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、2 か月連続で前年を上回った。種子島・屋久島地区は 8 か月連続で前年を下回り、奄美地区は 3 か月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は、前年を上回る調査対象施設が多くみられた。

投資関連では、公共工事請負金額は前年を上回った一方、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を下回った。

雇用情勢は、11 月の有効求人倍率は前月を 0.01 ポイント上回る 1.12 倍となった。

【生産活動】... やや弱含み

電子部品関連は、5G関連の需要が回復しない一方、スマホ向けなどでは底打ちの動きもみられる。

11月の焼酎生産は、4か月ぶりに前年を上回り、出荷量はほぼ前年並みだった。

10月のかつお節生産は、ほぼ前年並みだった。

12月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けが5か月ぶりに前年を上回り、民間工事向けは15か月連続で前年を下回り、全体では11か月連続で前年を下回った。

12月の紙パルプ生産は、2か月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を下回った。

【畜産関連】... 持ち直しの動き

12月の子牛の出荷頭数は前年を下回り、価格は前年をやや下回った。12月の肉用牛（和牛）の枝肉価格（東京食肉市場）は去勢A5が0.9%減と前年をやや下回り、去勢A4が3か月連続で前年を上回った。11月の枝肉生産量は前年を上回った。

12月の豚肉相場（東京食肉市場・上）は15.4%増と3か月連続で前年を上回った。11月の枝肉生産量は前年を下回った。

12月のブロイラー相場（東京地区）は、もも肉は4.9%増と3か月連続で前年を上回り、むね肉は6.6%増と3か月連続で前年を上回った。11月の処理羽数は前年を上回った。

12月の鶏卵相場（JA全農・東京M）は17.4%増と2か月連続で前年を上回った。11月の配合飼料価格は17か月連続で前年を下回った。

【消費関連】... やや持ち直し

11月の百貨店・スーパー販売額は、衣料品、飲食料品ともに前年を上回り、全体では2か月ぶりに前年を上回った。

11月の専門量販店販売額は、家電大型専門店、ドラッグストア、コンビニエンスストアのいずれも前年を上回った。

11月の乗用車新車登録台数は、前年をやや上回った。車種別にみると、普通車は10.0%増、小型車が13.4%減となった。

12月の軽自動車届出台数は前年を下回った。

【観光関連】... やや持ち直し

12月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、2か月連続で前年を上回った。関東、韓国からの入り込みや個人客、団体客ともに増加した。

鹿児島地区は、関東、韓国などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、2か月連続で前年を上回った。

霧島地区は、韓国、香港などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、2か月連続で前年を上回った。

指宿地区は、九州、台湾などからの入り込みや団体客が減少し、前年をやや下回った。

種子島・屋久島地区は8か月連続で前年を下回り、奄美地区は3か月連続で前年を上回った。

12月の主要観光施設入場者数は、前年を上回る調査対象施設が多くみられた。

【投資関連】... やや弱含み

12月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。

11月の民間建築工事着工は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額は前年を下回った。

11月の新設住宅着工戸数は、持家は前年を上回ったものの、貸家、分譲が前年を下回り、全体では2か月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、10.6%減となった。

10月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、7か月連続で前年を下回った。

【貿易関連】... 輸出額は前年を上回った一方、輸入額は前年を下回った

11月の輸出額は、食料品及び動物、パルプ及び古紙が前年を下回ったが、ゴムタイヤ及びチューブ、木材が前年を上回り、全体では30.6%増と4か月連続で前年を上回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で53.3%減と6か月ぶりに前年を下回った。

【雇用情勢】... やや弱含み

11月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント上回る1.12倍となった。県内求人数を業種別にみると、製造業、建設業、卸小売、医療・福祉は前年を下回った。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

10月の県内金融機関の貸出金残高は前年を0.4%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を下回った

12月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が6件で前年同月（10件）を2か月ぶりに下回った。また、負債総額は5億19百万円で前年同月（6億79百万円）を下回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所（TEL 099-225-7491）